

# 観光客に思い出の残るもてなしを



菊池 民彌 議員  
(新興会)



観光客でにぎわうカッパ淵

**問**

震災後の本市の観光客の入り込みと、その経済効果は。東北観光博、いわてデスティネーションキャンペーン(いわてDC)及び東北六魂祭に対し、遠野観光の取り組みは。また、観光客の誘致と経済効果をどのくらい見

**答**

込むのか。昨年の観光客数は、約60万人である。宿泊者は復興ボランティアや、作業業者等を中心に15万1千7百人で過去最高となった。経済波及効果は、35〜40億円となる。東北観光博、いわてDC及び東北六魂祭

**問**

は、観光協会、ふるさと公社と一体となり、遠野ならではのもてなしをする。平成24年度の観光客の目標は、39万人とし、経済効果を約17億円と推計している。

集落営農組織の加入状況と、法人化の状況は。また、経理事務の援助と、法人化の推進及び六次産業化を図る加工施設の配置をどうするか。畜産の医療体制はどうか。

**答**

営農組織は、21組織で加入者は997戸、加入率は38.7%である。法人化は1組織だけである。経理の一元化に伴う経理事務の煩雑さが課題である。経営及び経理研修会を実施したが、解決に至っていない。法人化は、信用力の向上など経営上のメリットや、融資制度上のメリット等があるので、法人化への支援を行っていく。加工施設は、既存の施設を活用し、組織連携や協力的体制づくりを進

**問**

めていく。獣医師体制は、東南部農業共済組合の遠野地区担当の4名の獣医師に加えて、開業獣医師3名の計7名で診療に回っている。畜産振興に支障のない家畜防疫等に取り組み。

**答**

今年の中学校の武道の取り組み状況は。来年度から必修になるといだが、指導体制は。必修となる教育目的は。今年は、武道及びダンスのいずれかを選択し、履修することを取り組んだ。新年度から必修となり、市内の選択状況は、柔道6校、剣道2校である。指導体制については、有段者が柔道9名、剣道2名在職している。武道は、日本独自の文化で、基本の動作や技を身に付け、勝敗を競い合う楽しさ、礼儀作法や相手への思いやり、尊重できる心を育てることが、武道必修化の目的である。